



2021年3月17日

各位

会社名 株式会社 J T O W E R  
代表者名 代表取締役社長 田中 敦史  
(コード番号：4485 東証マザーズ)  
常務取締役 CFO  
問合わせ先 経営管理本部長 中村 亮介  
(TEL. 03 - 6447 - 2614)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2020年11月10日に公表した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想の上方修正につきまして、下記の通りお知らせします。

記

### 1. 2021年3月期通期業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

|                         | 売上高          | (参考)<br>EBITDA*1 | 営業利益       | 経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------------|------------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A)              | 百万円<br>3,424 | 百万円<br>1,272     | 百万円<br>300 | 百万円<br>258 | 百万円<br>300              | 円 銭<br>14.60   |
| 今回修正予想 (B)              | 3,510        | 1,330            | 400        | 360        | -                       | -              |
| 増減額 (B-A)               | 86           | 58               | 100        | 102        | -                       | -              |
| 増減率 (%)                 | 2.5          | 4.6              | 33.3       | 39.5       | -                       | -              |
| (参考) 前期実績<br>(2020年3月期) | 2,558        | 737              | 69         | 5          | △13                     | △0.94          |

\*1: EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+長期前払費用償却額

### 2. 修正の理由

売上高については、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言再発令の影響は限定的であり、国内 IBS 事業における新規導入物件数は順調に推移しておりますが、特に請負工事等の一時収益やインフラシェア売上高が想定に対して上振れして推移する見込みです。

利益面については、上記の売上高増に加え、新型コロナウイルスに対応したリモートワーク体制の実施や人材採用の後ずれ等により、販促費や人件費等の経費が抑えられていること、ローカル 5G 事業において予定していた実証関連費用（売上原価）が翌事業年度に発生する見込みとなったことから、同様に上振れして推移する見込みです。

上記の結果、当連結会計年度における業績につきましては、売上高、EBITDA、営業利益、経常利益が前回発表予想（2020年11月10日公表）を上回る見込みです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益

については、税効果会計に関する見積りの影響や関係会社株式の評価等により変動する可能性がありますので、修正予想は非開示としております。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以 上